

- 問1 東北地方の交通網と産業の関連について述べた次の文の空欄に、地理的な位置関係を踏まえてあてはまる県の組み合わせを選びなさい。「東北新幹線や東北自動車道の整備により、沿線にはIC（集積回路）などの工場が多く進出した。東京方面から進むと、新幹線は関東地方の（①）を通り、東北地方の南の玄関口である（②）へと入っていく。」（2017年 岡山県公立入試 類似）
1. ①埼玉県 ②山形県 2. ①栃木県 ②宮城県 3. ①群馬県 ②福島県 4. ①栃木県 ②福島県
- 問2 山形県酒田市と鶴岡市にまたがる庄内空港の建設地付近では、1980年代後半の地形資料において標高約10mから40mの等高線が描かれた砂丘地が広がっていました。この土地が約2000mの滑走路を備えた空港へと整備される前、主にどのような農業が行われていたかを示す地図記号が分布していましたか。（2020年 東京都公立入試 類似）
1. 水田の記号 2. 広葉樹林の記号 3. 果樹園の記号 4. 茶畑の記号
- 問3 東北地方の北東部に位置し、農業産出額において畜産の割合が非常に高い岩手県の農業の特色として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 兵庫県公立入試 類似）
1. サクランボやブドウなどの果実栽培に特化しており、県外への出荷額において果実が最大の割合を占める。
2. 広大な土地を活用した肉用牛や乳用牛などの飼育が盛んで、畜産の産出額が米や果実を上回っている。
3. 庄内平野などの平野部を中心とした大規模な稲作が中心であり、米の産出額が県全体の半分以上を超えている。
4. リンゴの生産量が全国第1位であり、果実の産出額が畜産や米の産出額を圧倒している。
- 問4 東北地方の太平洋側では、6月から8月にかけて、太平洋上の北東方向から冷たく湿った風が陸地に向かって吹き込むことがあります。この風の影響で夏の気温が上がらず、米などの農作物の成長が妨げられる現象を何と呼びますか。（2017年 佐賀県公立入試 類似）
1. やませ 2. からっ風 3. 季節風（モンスーン） 4. フェーン現象
- 問5 東北地方の岩手県から宮城県にかけての太平洋沿岸には、山地が沈降してできた複雑に入り組んだ海岸線が続いています。このような地形を利用してカキやワカメなどの養殖が盛んに行われていますが、この地形の名称として正しいものはどれか。（2019年 広島県公立入試 類似）
1. 三角州 2. 扇状地 3. リアス海岸 4. 大陸棚
- 問6 東北地方の伝統文化について、都道府県名とその地域を代表する祭りの内容や特徴の説明として、最も適切な組み合わせを選んでください。（2017年 兵庫県公立入試 類似）
1. 宮城県 ― 多数の提灯を吊るした長い竹竿を稲穂に見立てて操る「竿燈祭り」
2. 岩手県 ― 巨大な灯籠（とうろう）を引いて街を練り歩く「ねぶた祭り」
3. 秋田県 ― 豪華な吹き流しや短冊などの飾りを竹に吊るす「七夕祭り」
4. 青森県 ― 巨大な灯籠（とうろう）を引いて街を練り歩く「ねぶた祭り」
- 問7 岩手県の伝統的工芸品である南部鉄器は、近年ではデザイン性の高いカラフルな急須が開発されるなど、海外でも高い評価を得ています。このような「伝統的工芸品」が指定を受けるための条件や背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2020年 高知県公立入試 類似）
1. 地域の観光客向けのお土産品として戦後に新しく考案されたもので、歴史的な背景は問われない。
2. 最新の全自動機械を導入した工場で大量生産を行うことにより、品質の均一化と低価格化を実現している。
3. 原材料には必ず海外から輸入した希少な鉱物を使用し、最新の科学技術を用いて加工しなければならない。
4. 100年以上の歴史があり、日常生活で使用されるものを、伝統的な原材料と熟練した手仕事によって製造している。
- 問8 東北地方の太平洋側の海域では、北から寒流の親潮（千島海流）が南下しています。この海域から夏に北東の風が長期間吹き込み続けた場合、人々の生活や農業にどのような影響を及ぼすと考えられますか。（2020年 埼玉県公立入試 類似）
1. 大量の湿った空気が山にぶつかり、冬のような記録的な大雪をもたらす
2. 山を越えた風が急激に温度を上げ、猛暑による熱中症のリスクが高まる
3. 空気が非常に乾燥し、火災が発生しやすくなるとともに畑作に被害が出る
4. 日照不足や気温の低下を招き、稲が十分に育たない冷害が発生する
- 問9 宮城県の産業構造について述べた文として、製造品出荷額の規模と農業の特色をふまえた、最も適切な説明はどれか。なお、製造品出荷額等は約9兆円、農業では米のほか野菜の生産も盛んなものとします。（2024年 高知県公立入試 類似）
1. 製造品出荷額等は1兆円を下回るが、果実の産出額が全国トップクラスである。
2. 製造品出荷額等は東北最大級であるが、農業は米の単作に特化しており野菜の生産はほとんど行われていない。
3. 大規模な工業団地が集積しているが、農業における産出額は果実が野菜を大きく上回っている。
4. 東北地方の中でも工業生産が盛んであり、仙台市などの都市向けに野菜を生産する農業も行われている。
- 問10 日本の都道府県の特色をまとめた資料において、東北地方に位置し、奥州藤原氏が築いた平安時代の文化を今に伝える「中尊寺金色堂」がある県について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 三重県公立入試 類似）
1. 西陣織などの高級な絹織物の生産地であり、室町時代に建てられた金閣などの歴史的な寺社が数多く残されている。
2. 平安時代末期の浄土教建築を代表する建造物があり、江戸時代から続く鋳物技術を活かした南部鉄器の生産が盛んである。
3. 勇壮な山車が練り歩くねぶた祭で知られ、古くから津軽塗と呼ばれる漆器の生産が伝統産業として受け継がれている。
4. 花笠まつりなどの伝統行事が行われ、全国的なシェアを誇る天童市の将棋の駒づくりが地場産業として発達している。
- 問11 日本海を南から北へ流れる暖流である「対馬海流」が、東北地方などの日本海側の気候に与える影響を説明したものとして、最も適切なものを選択肢から選びなさい。（2022年 香川県公立入試 類似）
1. 北からの栄養豊富な海水を運ぶことで、冬の時期の日本海側における季節風を弱め、積雪量を抑える役割を果たしている。
2. 夏に吹く冷たく湿った北東風（やませ）の勢力を弱めることで、東北地方全体の気温を上昇させ、猛暑の原因となる。
3. 冬に吹く北西の季節風がこの海流の上を通る際、水蒸気を多く取り込むことで、日本海側の地域に大雪をもたらす要因となる。
4. 周辺の海水温を下げる働きがあるため、夏でも沿岸地域の気温が上がりにくく、冷涼な気候を保つ要因となる。
- 問12 東北地方に位置する秋田県の農業は、全国的にも有名な「あきたこまち」などの稲作が盛んですが、その生産統計上の特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2019年 秋田県公立入試 類似）
1. 農業生産額全体に占める米の割合が非常に高く、米を主軸としながら野菜や畜産を組み合わせた生産が行われている。
2. 大都市への出荷を目的とした施設園芸農業が中心で、米よりも花きや工芸作物の生産に力を入れている。
3. 冷涼な気候を利用したりんごなどの果実栽培に特化しており、県全体の農業生産額の半分以上を果実が占めている。
4. 広大な土地を活かした大規模な畜産業が最も盛んで、米の生産額よりも豚や鶏などの畜産の生産額が大幅に上回っている。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 ①栃木県 ②福島県	東北新幹線は関東地方の北部に位置する栃木県を通過し、県境を越えて東北地方で最も南に位置する福島県へと繋がります。この高速交通網の整備によって、小型で軽量かつ付加価値の高いIC（集積回路）などを製造する工場が、高速道路のインターチェンジや新幹線駅の周辺に多く立地するようになりました。これを「シリコンロード」と呼ぶこともあります。
問2	答え 3 果樹園の記号	庄内空港の建設地は、もともと砂丘地であり、水はけの良さを活かした果樹園や畑として利用されていました。当時の地形図を確認すると、現在の滑走路が位置する場所には果樹園の記号が多数記されています。その後、土地を大規模に造成し、現在の空港としての利用形態に変化しました。
問3	答え 2 広大な土地を活用した肉用牛や乳用牛などの飼育が盛んで、畜産の産出額が米や果実を上回っている。	岩手県は、北上高地などの広大な山地・丘陵地を利用した畜産業が発達しています。東北地方の他県では「米」や「果実（青森のリンゴや山形のサクランボ）」が産出額の首位となるケースが多いですが、岩手県は畜産が農業の中心となっており、産出額の構成において畜産が米や果実を大きく引き離しているのが地理的な特徴です。
問4	答え 1 やませ	オホーツク海高気圧から吹き出す冷たく湿った空気が、北東風として東北地方の太平洋側に流れ込む現象を指します。特に初夏の稲の成長期に気温が低下することで、作物の不作を招く「冷害」の主な原因となります。
問5	答え 3 リアス海岸	山地が沈降したり、海面が上昇したりすることで、かつての谷の部分に海水が入り込んで形成された複雑な海岸線をリアス海岸と呼びます。東北地方の三陸海岸南部はその代表的な例として知られており、その特有の形状が産業に利用されています。
問6	答え 4 青森県 — 巨大な灯籠（とうろう）を引いて街を練り歩く「ねぶた祭り」	青森県は「ねぶた祭り」、秋田県は竹竿に提灯を吊るす「竿燈（かんとう）祭り」、宮城県（仙台市）は「七夕祭り」がそれぞれ有名です。これらは東北三大祭りとも呼ばれ、各県の地理的・文化的背景と密接に結びついています。岩手県の代表的な祭りには「盛岡さんさ踊り」などがあり、ねぶた祭りとは異なります。
問7	答え 4 100年以上の歴史があり、日常生活で使われるものを、伝統的な原材料と熟練した手仕事によって製造している。	「伝統的工芸品産業の振興に関する法律（伝産法）」に基づき、100年以上の歴史があること、日常生活で使われるものであること、製造工程の主要部分が手作りであることなどが指定の条件となっています。南部鉄器は江戸時代に南部藩や伊達藩の保護を受けて発展した歴史があり、現在でもその技術を継承しながら、時代の変化に合わせて新たな市場を開拓しています。
問8	答え 4 日照不足や気温の低下を招き、稲が十分に育たない冷害が発生する	冷たく湿った「やませ」が吹き込むと、太平洋側を中心に厚い雲や霧が発生します。これにより、夏の時期であっても気温が上がらず、日照時間も不足するため、特に米（稲）の生育が悪くなる「冷害」という深刻な農業被害を引き起こす要因となります。かつては大規模な飢饉の原因にもなりました。
問9	答え 4 東北地方の中でも工業生産が盛んであり、仙台市などの都市向けに野菜を生産する農業も行われている。	宮城県は東北地方における工業の中心地であり、製造品出荷額等は約9兆円という高い水準にあります。農業面では、広大な平野を利用した米作りだけでなく、大消費地である仙台市の周辺で野菜を栽培する「近郊農業」が盛んに行われている点が、他の東北各県と比較した際の大きな特徴です。果実の生産が野菜を上回る、あるいは製造品出荷額が1兆円未満であるといった記述は事実と反します。
問10	答え 2 平安時代末期の浄土教建築を代表する建造物があり、江戸時代から続く鋳物技術を活かした南部鉄器の生産が盛んである。	岩手県には、奥州藤原氏が平泉に築いた中尊寺金色堂があり、これは世界文化遺産「平泉—仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群—」の構成資産となっています。また、盛岡市や奥州市を中心に生産される南部鉄器は、地域の鉄資源を活用して発展した伝統的工芸品です。他の選択肢にある「ねぶた祭」や「津軽塗」は青森県、「花笠まつり」や「将棋の駒」は山形県、「西陣織」や「金閣」は京都府に関する記述です。
問11	答え 3 冬に吹く北西の季節風がこの海流の上を通る際、水蒸気を多く取り込むことで、日本海側の地域に大雪をもたらす要因となる。	暖流である対馬海流は、周囲の海水温を比較的高く保つ性質がある。冬になるとシベリア高気圧から冷たく乾燥した北西の季節風が吹き出す、この風が対馬海流の上を通過する際に大量の水蒸気を蓄える。その湿った空気が日本列島の山脈にぶつかると、日本海側に世界的な多雪地帯を形成する原因となっている。
問12	答え 1 農業生産額全体に占める米の割合が非常に高く、米を主軸としながら野菜や畜産を組み合わせた生産が行われている。	秋田県は全国有数の米どころであり、農業生産額において米が占める割合が非常に高いのが最大の特徴です。単に米だけを生産するのではなく、農業経営の安定のために野菜や畜産なども取り入れた「複合経営」が行われている点も重要です。他の選択肢にあるような畜産特化型（鹿児島県など）や果実特化型（青森県など）とは統計上の数値構成が明確に異なります。